

毎年4月2日は国連の定めた

世界自閉症啓発デー

4月2日～8日は発達障害啓発週間



国連総会(H19.12.18開催)において、カタール王国王妃の提案により、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」(World Autism Awareness Day)とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。

わが国でも、世界自閉症啓発デー・日本実行委員会が組織され、自閉症をはじめとする発達障害について、広く啓発する活動を行っています。

具体的には、毎年、世界自閉症啓発デーの4月2日から8日を発達障害啓発週間として、シンポジウムの開催やランドマークのブルーライトアップ等の活動を行っています。

自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解をしていただくことは、発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながるものと考えております。

みなさまのご理解とご支援をお願いいたします。

LIGHT IT UP BLUE

主催：ライト・イット・アップ・ブルーJapan 2019実行委員会

ライトアップブルーはオーティズム(自閉症)啓発のための世界がつながる青い光のラリーです。

北広島ではH30年から、NPO法人フェアリーさんが、施設をライトアップしています。
遅ればせながら、親の会もLIUBパートナー登録を行い、北広島での青のラリーの第一歩応援します!!

★NPO法人フェアリー

ライトアップ期間：4月2日～8日18:00～22:00

場所：児童デイサービスえるむ・児童デイサービス エルフィンにて

お問合せ:北広島市しょうがい児者を持つ親の会

